

個人で行くまち歩き 《②五重塔巡り》

ご自分のペースで、期間内に自由に
3つの五重塔を巡ってみませんか。
おひとりで、ご家族で、お友達と
気ままに小さな旅を楽しみましょう！

東京都にある五重塔で、戦前は「江戸四塔」(*)として親しまれていた五重塔のうちから、実際に建立している3塔を巡ってみませんか。

(*) **江戸四塔** (えどしとう/えどよんとう) は、江戸時代に建立された江戸の五重塔

- 寛永寺 (現存)
- 池上本門寺 (現存)
- 浅草寺 (東京大空襲で焼失、戦後コンクリート造で位置を変えて再建)
- 谷中天王寺 (放火により焼失)

旧寛永寺
五重塔



写真提供:(公財)東京動物園協会

訪ねた日：令和 年 月 日

池上本門寺
五重塔



訪ねた日：令和 年 月 日

浅草寺
五重塔






訪ねた日：令和 年 月 日

*一日でも回れるコースです。上野動物園、浅草寺の表参道「仲見世通り」、池上駅からの「本門寺通り」など散策しながら歩くと更に楽しくまわれます。

- 参加資格 : 都民、都区退職者等
- 実施期間 : 令和5年4月1日～令和6年1月10日の間
- 実施内容 : 実施期間内に、ご自分の行ける日程ですべてを巡ります。用紙(表面・裏面)を参考に、ご自由に歩いてみてください。
- 訪ね終わったら : 用紙表面に訪問日、裏面にお名前、住所、年齢、電話番号、感想等を記入のうえ、1か月以内に下記送り先へ郵送してください。
(最終提出締切日は令和6年2月10日) …《②五重塔巡り》の応募は一人1回限り
- 修了証、記念品の贈呈 : 後日、裏面記載の住所へ、修了証、記念品(ハンカチ)、当該用紙(ご本人の記念のためお返しします)をお送りします。
最終締切日以降、2コース以上参加された方のうち、抽選でさらに記念品(クオカード)を贈呈。発送をもって当選とさせていただきます。
- 留意点 : 入館料や交通費などは自己負担です。開館時間、休館日等のご自身で確認してください。散策中の事故等による損害も自己責任です。
- 送り先・照会先 : 一般財団法人 東京都弘済会

〒104-0043 中央区湊1-12-11 4階 東京都弘済会 「個人で行くまち歩き」担当宛 (tel) 03-3551-1101

五重塔	最寄り駅	弘済会からの情報（見どころなど）
 <p style="text-align: right;">旧寛永寺 五重塔</p> <p>台東区上野公園9-83 上野動物園内</p>	<ul style="list-style-type: none"> • JR ⇒「上野駅」徒歩8分 • 京成本線 ⇒「京成上野駅」徒歩8分 • 京成成田空港線 ⇒「京成上野駅」徒歩8分 	<p>旧寛永寺五重塔・・・江戸時代を代表する優れた建築で、明治44年に国の重要文化財に指定</p> <p>□寛永8年(1631) 上野東照宮の一部として創建、寛永16年(1639)焼失後、同年再建。</p> <p>□塔の高さは32m、地上から先端の宝珠までは36m。</p> <p>□第一層には弥勒菩薩・薬師如来・釈迦如来・阿弥陀如来の四方四仏(しほうしぶつ)が江戸時代には祀られていました。(現在4仏は東京国立博物館に寄託)</p> <p>□明治時代に神仏分離令が発令され、五重塔は仏教施設であることから全国の神社所有の五重塔は多くが破壊されました。この塔も取壊しの対象になりましたが、美しい姿を何としても残したいと考えた当時の宮司は熟慮を重ね塔を手放すこととし、塔は寛永寺の所属であると国に申出。寛永寺五重塔と名前を変え取壊しは免れました。</p> <p>□昭和33年(1958)に寺が寄付し、現在の所有者は東京都。</p> <p>□上野動物園の園内に位置しているため、全貌をみるためには入園する必要があります。</p>
 <p style="text-align: right;">池上本門寺 五重塔</p> <p>大田区池上1-1-1</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 東急池上線 ⇒「池上駅」徒歩10分 • 都営浅草線 ⇒「西馬込駅」南口徒歩12分 • JR京浜東北線 ⇒「大森駅」より池上駅行きバス(20分)「本門寺前」徒歩5分 	<p>池上本門寺五重塔・・・関東に現存する最古の五重塔。明治44年に国の重要文化財に指定</p> <p>□慶長13年(1608)徳川二代将軍秀忠公の乳母、岡部局が願主となり、秀忠公が建立。平成14年全面修復完了</p> <p>□塔の高さは約29m、地上から先端の宝珠まで約31m</p> <p>□表参道から総門をくぐり此経難持坂(しきょうなんじざか)という96段の石段を上り右手に五重塔。昼間は「池上会館(総門手前を右折道なりに100m正面)」からエレベーターを利用できます。</p> <p>□毎年4月第1土日に行われる五重塔特別祈願において開扉されます。</p> <p>□境内のレストランで一休み。「お休み処」には本門寺そばやうどん、甘味など。 朗峰会館内1階「人形町今半 池上本門寺店」 (営業日、営業時間等はホームページでご確認ください。)</p>
 <p style="text-align: right;">浅草寺 五重塔</p> <p>台東区浅草2-3-1</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 東武スカイツリーライン ⇒「浅草駅」徒歩5分 • 都営浅草線 ⇒「浅草駅」A4出口徒歩5分 • 東京メトロ銀座線 ⇒「浅草駅」1番出口徒歩5分 	<p>浅草寺五重塔</p> <p>□天慶5年(942)武蔵守、平公雅により建てられたと伝えられている。</p> <p>長久2年(1041)大震災により倒壊、寛永12年(1635)再建、同19年炎上、慶安元年(1648)再建され、明治44年には国宝指定を受けていたが、昭和20年戦災により焼失。</p> <p>昭和48年(1973)鉄骨鉄筋コンクリート造りで回廊式「塔院」の上に五重塔を建てる「塔院造り」の方法で再建。</p> <p>□塔の高さは約48m、地上から約53m。</p> <p>□浅草寺の公式サイト「境内を巡る」で紹介されている、雷門、仲見世、宝蔵門、本堂、五重塔、影向堂、薬師堂、淡島堂、銭塚地藏堂、二天門など巡ってみませんか。</p>



歌川広重『江戸近郊八景之内 池上晩鐘』

ご感想をお聞かせください。

お名前：	様	年齢：	歳	電話番号：
ご住所：〒				

【弘済会使用欄】

修了確認印 